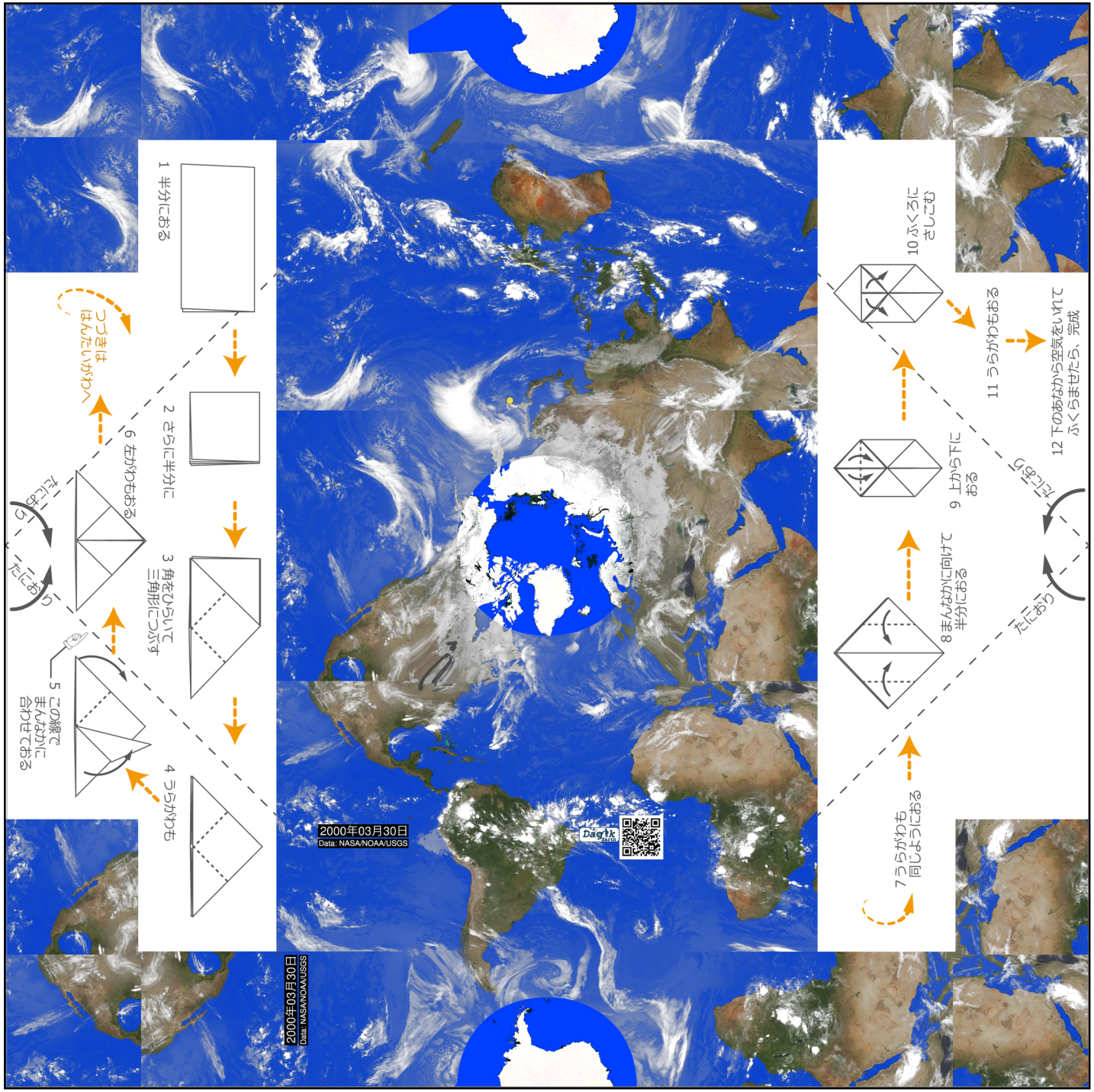

雲と地震の分布

日本が昼の12時の時に気象衛星から観測された世界中の雲の分布と、この日に発生した地震の震源の位置 ● を示しています。
雲の動きはQRコードから見られます。

雲データ：ひまわり衛星などの静止軌道にある気象衛星による赤外線の観測です。北極周辺と南極周辺（緯度60度以上）の地域の雲は静止軌道からの観測が難しいため表示していません。

雲データ提供：宇宙航空研究開発機構（JAXA）[http://www.jaxa.jp]　TRMMプロジェクトによるNCEP/CPC 4km Global IRデータを使用。このデータの表示はTRMMプロジェクトへのサポートを通じてNOAA GPCPとNASAによる援助を受けています。

震源データ：● 黄色い丸マークはこの日のマグニチュード5.0以上の地震の発生場所を示しています。

震源データ提供：U.S. Geological Survey (USGS) [http://www.usgs.gov]

地表画像: NASA Blue Marble: Next Generation (MODISによって撮影された地表画像) 。 色合いは変更してあります。

地表画像提供: NASA Earth Observatory http://earthobservatory.nasa.gov/Features/BlueMarble/

折り紙の「風船」を折ると立体になります。4本の斜めの点線の部分を谷折りとなるように折って下さい。
http://dagik.org/globe/origami/fusen.html

球面を立方体に投影するため、大きく形が歪んでいるところがあります。使用している投影図法については以下に説明があります。
http://dagik.org/globe/origami/map.html

http://earth.dagik.org